



報道関係者各位

2020年12月15日
株式会社アストロスケールホールディングス

スペースデブリ問題に取り組むアストロスケール 創業者兼 CEO 岡田光信が Space News が選ぶ リーダー・オブ・ザ・イヤー2020 を受賞

持続可能な宇宙環境を目指し、スペースデブリ（以下、宇宙ごみ、デブリ）除去サービスに取り組む、株式会社アストロスケールホールディングス（本社：東京都墨田区 以下「アストロスケール」）は、同社創業者兼 CEO の岡田光信が Space News の Excellence & Innovation アワード 2020 の Small/Medium カテゴリーにおいてリーダー・オブ・ザ・イヤーを受賞したことをお知らせします。

このアワードの主催者である Space News の編集長の Brian Berger は同社のイベントで岡田の 2020 年の実績について以下のように述べました。

「2020年、彼は5100万ドルの資金調達を終え、累計で1億9100万ドルの資金調達を達成しました。また、アストロスケールはGEO衛星サービスへの足掛かりとなる知的財産を取得、世界初の民間によるデブリ除去実証実験衛星であるELSA-dの打ち上げの準備を完了しています。また彼は10代の頃、スペースキャンプに参加するために日本からアラバマへ始めた旅が、今年、国際宇宙航行連盟の副会長に就任した時に一周したように思います。」

このアワードは、宇宙業界への貢献が認められた米国宇宙軍の John W. “Jay” Raymond 作戦部長や、欧州宇宙機関（European Space Agency: ESA）の Jan Woerner 長官、元空軍 Heather A. Wilson 長官、SpaceX の Gwynne Shotwell 社長兼 COO など過去の受賞者を含む委員会により選出されました。

受賞にあたって岡田は以下のように述べています。

「Space News と選考委員会に深く感謝しています。今回の受賞は、宇宙の持続可能性への取り組みの重要性が認められたと思っています。軌道環境は再生不可能な天然資源であり、国連によって定義された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向け取り組む中、宇宙資源やそれを開発する技術なしでは、地球の持続可能性を実現するのは不可能であるという認識が高まっています。アストロスケールは、スペースデブリによるリスクを軽減し、持続可能な宇宙システム開発と行動を促し、将来の世代のために地球上での生活の質を向上させます。そのために、技術ソリューションを開発し、業界と協力してビジネス目標を実現し、責任ある宇宙政策の策定を支援していきます。」

Space News アワードは、世界の宇宙産業における卓越性と革新に対する貢献を、2017年から毎年表彰しています。カンパニーリーダーアワードは、役職に関係なく、リーダーシップを発揮する民間企業の従事者を対象としています。その中で Small/Medium カテゴリーは従業員が2,500人未満の企業を対象としています。

岡田は、グローバルの宇宙コミュニティの一員であり、国際宇宙航行連盟の副会長、世界経済フォーラムの宇宙に関する世界未来評議会の共同議長を務めています。その中で岡田は、宇宙持続可能性の概念を促す上で重要な役割を果たしていました。今後も宇宙開発の活動をしている国や企業に責任ある行動を促し、長期的な持続可能性を確保するために貢献してまいります。

アストロスケールについて

アストロスケールは、宇宙機の安全航行の確保を目指し、次世代へ持続可能な軌道を継承する為、スペースデブリ（宇宙ごみ）除去サービスの開発に取り組む世界初の民間企業です。2013年の創業以来、軌道上で増加し続けるデブリの低減・除去策として、今後打ち上がる人工衛星が寿命を迎えたり恒久故障の際に除去を行う EOL^{*1}サービスや、既存デブリを除去する為の ADR^{*2}サービス、宇宙空間上での宇宙状況把握（SSA^{*3}）、稼働衛星の寿命延長（LEX^{*4}）など軌道上サービスの実現を目指し技術開発を進めてきました。また、長期に渡り安全で持続可能な宇宙環境を目指す為、技術開発に加え、ビジネスモデルの確立、複数の民間企業や団体、行政機関と協働し、宇宙政策やベストプラクティスの策定に努めています。

本社・R&D 拠点の日本をはじめ、シンガポール、英国、米国、イスラエルとグローバルに事業を展開しています。

アストロスケール本社ウェブサイトはこちら：<http://astroscale.com>

製造・開発の様子（写真）はこちら：https://bit.ly/Astroscale_pictures

【本件に対する報道関係者からのお問い合わせ先】

アストロスケール 広報

Eメール：media_asjp@astroscale.com

電話番号：

03-6658-8175（日本） | +44-1235-395-359（英国） | +1-202-744-8127（米国）

^{*1} EOL: End-of-Life の略称

^{*2} ADR : Active Debris Removal の略称

^{*3} SSA: Space Situational Awareness の略称

^{*4} LEX : Life Extension の略称